

# 中坪の歩み

発行  
中坪の歩み  
研究委員会

過去の「中坪の歩み」  
はこちらから



## 令和8年度中坪区政への応援、よろしくお願ひします 規約の見直しに取り組みたい 区長就任にあたって

慣れない中で、令和8年度区政がスタートしました。(就任のあいさつは、公民館



総務区長 ○○○○  
区長 ○○○○  
会計区長 ○○○○

報「なかつぽ」をご覧ください。自然豊かで住みよいふるさと中坪を守り続ける為に、コンパクトな区政を目指していきたいと思ひます。

12日には、区会議員会が開かれ、事業計画が承認されました。ありがとうございます。(昨年度区会の決定を受け、今回も総会は開かず分散総会の形をとりましたこと、ご理解ください) 昨年の活動と大きく変わる点としては、今年規約

の見直しに取り組みたいと思ひます。

区長選出や、総会開催など、今の中坪規約の中で矛盾が生じている点が多々あります。そこで、常会毎に規約検討委員会を選出していただき、委員会で原案を立て、区会で審議し、臨時総会を開催して新しい規約を決定していきたいと考えています。 区民の皆さまには、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。 別件になりますが、3月と



4月18日に発生した  
鐘付の火災

4月に、中坪区で火災が発生しています。くれぐれも火の元の管理にはご注意ください。よう、お願ひいたします。今後、災害の無い年になりますように願ひしています。

中坪区長 ○○○○  
総務区長 ○○○○  
会計区長 ○○○○

### 就任のあいさつ

本年度より手良分団第1部の部長に任命されました郷之坪の○○○(屋号・○○○)です。区民の皆さまには日頃より消防団活動へ



4月から着任した(左から)  
○○○部長  
○○○団員  
○○○団員

のご理解、ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。わたし消防団員は、普段はそれぞれ仕事をもちつつも、ひとたび災害が発生した際にはいち早く現場へ赴き活動を行っております。また、現在消防団には幅広い世代の団員が在籍しており、地元での横のつながりを築けるコミュニケーションの場にもなっていると思ひます。 今年度は久しぶりに若い世代の新人団員として、○○○さん(○○○○○○○○○○)をもつて退任されました。これまでのご尽力に深く感謝いたします。

令和8年4月からは同じく中組常会の○○○さんが新たに加わり、活動していただくことになりました。よろしくお願ひいたします。

ある番組で調理器具のランキングをしていた。その企画はフライパンの性能や価格、コーティング効果などを大手メーカーで比較する企画だった。その結果、インテリア専門店の調理器具が初の首位を獲得した。要因となったのはコーティング技術と軽量化。プロも驚きの結果となった。 その放送直後店頭では品切れ、生産が追いつかなくなっている状況。通販でも在庫切れ。私も当然の如く購入できなかった。

これまで長きに渡り、中坪の歩み研究委員会で活動されてきた中組常会の○○○さんが、令和8年3月

### 中坪の歩み研究委員 ○○○さんから ○○○さんに バトンタッチ

春の風物詩の一つと思ひていた作業でしたが、今年度は立場がちよつと違い、一週間前から天気予報を確認し、どうか無事故で終えることを祈っております。

3月13日(土) 鐘付中山間地の、令和7年度最終作業として水路清掃を行いました。この日は鐘付堤下の土手焼きをする予定でしたが、3月11日、清水庵付近に火災が発生したため、焼却作業は中止して水路清掃に変更しました。

### 鐘付中山間地 水路清掃を実施

今回の企画は幅広い層で興味深い素晴らしい番組だったと思う。しかしSNSのこの時代、良い事ばかりではない。さまざまな情報の発信によって転売目的の大量購入など、悪い事を考える人もいる。 今回のケースばかりでなく、せつかく足を運んだのに買えなかった事もあった。今後も同様な事が起きないために、店舗側も購入制限(個数・会員限定)、購入履歴の監視など対策を組み合わせる事で、本来の顧客へ商品を届けやすくなるのではないだろうかと思う。(T・M)

## 中坪区一斉作業 60名余が参加 地域の環境整う



土砂を樹から掘り出す作業はかなりハード

3月22日(日)、中坪区の一大事業である一斉作業が行われました。 各常会から選出された精鋭部隊に消防団の皆さんを加え、総勢約60名が中坪区内に散らばり、まさに一斉作業でした。昨年までは一区民として参加しており、

春の風物詩の一つと思ひていた作業でしたが、今年度は立場がちよつと違い、一週間前から天気予報を確認し、どうか無事故で終えることを祈っております。 昨年末に各常会から出された工事要望箇所をもとに、水利、土木委員の皆さんとの年始の見回りから始め、人員の検討会、参加者の把握などを経て今日に至りました。ほぼ例年と同じ箇所となりましたが、今年度新たに猿石線の水路の土砂上げが追加となり、人員の再検討を行いました。 当日は晴天に恵まれ、消防団のポンプによる吹き出しからスタートし、皆さん段取り良く慣れた手つきで作業を進

めていただきました。各地区を見回つてみますと、どの地区にも重機を扱うエキスパワーが存在し、効率的に作業が進められ、非常に頼もしく感じました。おかげさまで昼前には全ての箇所作業が終了しました。

午後には各常会ごとに河川清掃も行われ、参加された皆さんには大変お疲れさまでした。農繁期を前に、地域全体で良い準備が整ったことと思ひます。

本作業をもって、今年度の主な事業はすべて終了となります。これまでの区民の皆さまのご協力に、心より感謝申し上げます。(令和7年度総務区長)



泥溜め清掃をする会員



米垣外○○○さんの山の庭に咲くショウジョウバカマ

### フォト 山野草

ある番組で調理器具のランキングをしていた。その企画はフライパンの性能や価格、コーティング効果などを大手メーカーで比較する企画だった。その結果、インテリア専門店の調理器具が初の首位を獲得した。要因となったのはコーティング技術と軽量化。プロも驚きの結果となった。 その放送直後店頭では品切れ、生産が追いつかなくなっている状況。通販でも在庫切れ。私も当然の如く購入できなかった。

区有林境界杭確認作業を実施

「今後どう取り組むか」が課題

去る3月15日(日)、午前8時から、竜の沢区有林の境界杭(くい)確認作業を行いました。作業には、林務委員、区長、元林務委員長の計14名の出席をいただき、行いました。竜の沢区有林は、大平と徳切洞の2班に分かれ、それぞれ5名と9名で作業を行いました。



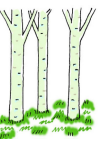
境界杭を探しながら山に登る出席者

この作業の目的は、現在区有林に立てられている「標柱」が朽ちており、新しくする必要があると考え、今年度(令和7年)より検討を進めてきたものです。新調にあたり、標柱を立てる位置と本数を決定しなければなりません。また、帰りの下りでは膝への負担も大きく、こちらも大変だったと思います。(筆者も若くないので、下山後は膝がガクガクでした)

結果は、大平区有林は公図に記載されている6本に対し、4本しか確認できませんでした。(上部2カ所が不明) 徳切洞区有林は公図に記載されている12本に対し、10本(公図に記載されていない1本を含む)を確認することができました。徳切洞についてはほぼ目標を達成できました

今後の検討事項としては、①標柱の手配本数の決定と発注年度の決定。(標柱への印刷年度をいつにするかも含む) ②今回確認できなかった大平区有林の境界を不明のままにせず、測量などを行う必要があるか検討が必要。 ③今回実施した大平・徳切洞以外の区有林の境界杭の確認

認も必要か検討が必要。などが挙げられます。単年度での実施には無理があり、数年度をかけて行う事業であると実感しております。次年度の区長とも相談しながら、少しずつでも進めていきたいと考えております。(林務委員長)



(林務委員長)

中坪ノーサン

J A上伊那管内トツプで田植え開始



関係者に見守られ軽快に動く田植え機

毎年4月20日前後が中坪ノーサンのルーティン、田植え開始の日です。稲苗は順調に育ち、田植え機も新調。田植え初めはいつもの棚沢橋近くの田んぼから。20日午後に報道各社やJAの関係者らが見守る中で田植えスタート。新車であるため、条件を入力しながらの作業でした

が、それでも15坪の圃場を完了するのに35分ほどで終了。条件入力が終わった2枚目以降は時間短縮できるでしょう。そばを流れる棚沢川の水量は、例年に比べ極端に少ない様子。田植えもしっかりですが、生育期間中の水不足を心配しつつの作業でした。この後、中坪ノーサンの田植えは6月中頃まで続くそうです。(Y)

山の遊び舎 はらぺこ通信

「山の遊び舎 はらぺこ」が中坪地区に移転し開園したのは令和5年(2023)の4月。早や3年が経過し4年目がスタートしました。①自然との関わりを中心とし、②保護者と一緒に保育するというのがユニークな保育が注目されている「はらぺこ」。最近の様子を寄稿していただきました。

卒園式

3月20日(金)春分の日に、山の遊び舎はらぺこの21回目の卒園式がありました。今年度は5人の年長児が卒園していきましました。入場では歌に合わせて、年長児一人ひとりの名前を呼んで迎え入れ、卒園式がはじまりました。卒園児一人ひとりに向けたメッセージが書かれた証書を受け取り、「さよならぼくたちのはらぺこ」(替え歌)を歌い、たくさんのお保護者、OBの方々に見守られたあたたかい式となりました。



園庭での入園式総勢100名が集結

【卒園式】 卒園式後は、みんなのリュックにおにぎりパンを入れて、蟻塚城址まで散歩へ行きましました。蟻塚城址の頂上では、皆でお昼を食べ、子どもたちは鬼ごっこなどをして遊びました。

4月5日(日)に今年度の「植樹」(最後の植樹)を行いました。令和4年から始めて5年かかり、伐採した山全ての斜面に植樹することができました。植樹の内訳を整理すると、ヨシノ桜・八重桜・しだれ桜が850本、山桜830



植樹する千本桜の会の皆さん

本で、桜類を小計すると1680本、モミジ・クヌギ・ナラなどの広葉樹が計3100本、スギ・ヒノキなどの針葉樹計600本。合計すると5380本もの植樹を行いました。今年が一番大変で、苗木の成長を見ながらにはなると思いますが、来年からはだんだんと面積が減っていくと思っております。また、遊歩道の整備が必要な箇所もありま すし、作業道の整備(水切りなど)の維持管理)も行わなければならない、やるべきことは山積みであります。今年は何をするかの計画を立て、優先順位も考慮し、進めていきたいと考えております。ちなみに今年度は、遊歩道の整備とベンチの作製、

中坪千本桜の会 5年越しの植樹作業完了

5年越しの植樹作業完了。今年が一番大変で、苗木の成長を見ながらにはなると思いますが、来年からはだんだんと面積が減っていくと思っております。また、遊歩道の整備が必要な箇所もありま すし、作業道の整備(水切りなど)の維持管理)も行わなければならない、やるべきことは山積みであります。今年は何をするかの計画を立て、優先順位も考慮し、進めていきたいと考えております。ちなみに今年度は、遊歩道の整備とベンチの作製、

設置に手をつけてみたいと計画しております。特にベンチの作製は、どのような形にするか、どのように作るか悩んでいる最中です。メンバーの意見と知恵を出し合い、進めていきたいと考えています。現在の山の状況を報告させていただきますと、下刈り作業時に残してきた「タラの芽」が採れるようになり、取り頃を迎えているようです。山の恵みに感謝しつつ、当会の活動を頑張らなければならぬと思っております。(中坪千本桜の会 SM)



中坪公民館で行っている「いいなここから元気塾」

フレイルとは、加齢によって心身が衰えた状態を言い、次の4種類に分けられます。①身体フレイル ・筋力やバランスの低下、②心のフレイル ・出かけるのがおっくうになる・物をどこに置いたか分からなくなる・判断力が低下する・活気がなくなる・落ち込む ③社会的フレイル ・部屋に閉じこもる・孤食になる・人と話す機会が減る・楽しみや生きがいを失う ④口のフレイル ・食べる量が減り、栄養が不足して体重が減る・滑舌が悪くなる・声量が小さくなる・食べ物でむせやすくなる・固い食べ物避けるようになる 当てはまる項目はありませんか? 「いいなここから元気塾」に参加しませんか?



元気に蟻塚城址向かう園児たち

第二部は餅つきが行われ、大人も子どもたちも力いっぱい杵を振り落とし4種類(ごま、きなこ、大根おろし、あんこ)の味付けをしておいしく頂きました。式の間は何とか雨も持ちこたえ、外で行うことが出来ました。今回も新入園児をたくさんの方々に暖かく見守っていただきました。ありがとうございました。ごさいました。

